

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	コラーレ富山	事業所番号	1610103135
住 所	富山市新庄本町三丁目1-13	管理者名	木村 貴之
電話番号	076-452-3899	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告	
<活動内容> 子どものためのフェスティバル 場所 富山オーバードホール 中ホール 様 日時 2024年10月14日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 株式会社エイキ（解体リサイクル業）の施設外就労の場で集まる廃棄物を活用し、廃材を素材にした「再生アート」の制作、展示、販売を実施。この活動を通じて、利用者は廃棄物の新たな可能性を見つけ、地球環境保全の重要性について自然に学ぶ機会を得た。創造的な取り組みを通じて社会とのつながりを感じ、自立心やコミュニケーション能力を育み、知識や表現力を高める場となっている。 利用者数 2名（ブログや動画、作品作成の広報担当） <目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 展示販売会を通じて、廃棄物から生まれた「再生アート」の作品について、コンセプトや制作過程を自分の言葉で説明する。さらに、お客様との対話を通じて社会性を育み、より良いコミュニケーション能力の向上につなげること。□□ 利用者にとってのメリット 地域社会との連携を深める活動を通じて、社会に受け入れられる喜びや達成感を得ることで、就労への自信や意欲につなげる。□ <実施した結果、得られた成果> 販売活動を通じて作品への想いを伝える力が伸び、お客様と直接触れ合うことで、社会との繋がりを実感する様子が見られた。また、自ら積極的に説明をおこなうなど、職員も驚くような新たな行動や表情が伺えた。今回参加した以外の利用者の方々にも、展示会や販売会などのイベントに参加する機会を提供し、同様の経験を共有していきたい。 <課題> 利用者一人ひとりの興味や特性、体力に配慮しながら、より多くの方にこの経験を提供したいと考えている。しかし、時間的な制約があり、すべての利用者が参加できる環境を整えるのが難しい状況にある。これらの課題を少しずつ解決していくことで、より充実した機会を届けたい。	<活動の様子> 11:00 搬入・会場準備 12:00 予定より早めに開場 15:30 閉場 16:30 搬出・会場片づけ終了 活動の様子の写真、成果物の写真、活動内容の追加コメントは、当事業所のSNSやブログに掲載 

連携先の企業や事業所等の意見または評価			
この度は、富山東ライオンズクラブの記念事業に、再生アートの展示をいただき本当にありがとうございました。同地区、新庄の福祉事業所でこのような広報活動に取り組まれていることを知り展示お声をかけさせていただきました。ロビーの展示スペースに展示された作品をみて「廃材からできてるの？すごいね」などといった声もありました。初めてのイベントだったこともあり、運営の点で至らぬところも多かったと思いますが何卒ご寛恕をいただけますようお願い申し上げます。再生アートは、当クラブのメンバーも興味をもったようでまた何かご一緒できれば、と話をしておりました。また、久遠チョコレートのコラボも含め、いろいろとお世話になる機会もあるかと思います。引き続き、よろしくお願いいたします。			
連携先企業名	富山東ライオンズクラブ	担当者名	藤井様

利用者からの意見・評価
いつもの就労時間外の時間を活用してイベントに参加し、事業所の活動である廃棄物を使った「再生アート」について改めて考える良い機会となりました。これまで人に伝える難しさを感じていましたが、今回、実際に伝えることができたことは大きな収穫です。このような貴重な機会があれば、ぜひまた参加させていただきたいと考えております。（FH氏）